

広報みすず 9 2018

第455号

美鈴が丘まちづくり協議会



浴衣で踊ろう
美鈴音頭

豪雨災害の為、開催すべきかどうか検討の結果、犠牲者への鎮魂や御先祖への感謝の為のお祭りという趣旨から、内容を再検討して



美鈴音頭保存会の皆さん



バスで続々集合



特賞当選の岡村さん(西5)

◎夏まつり反省会 8/18

- ・樽募金箱と抽選券投函箱を判り易く配置。
- ・飲み物交換場所や本部席に照明を増やして。
- ・ノンアルコール飲料も用意しておく。
- ・子ども達の踊りの輪が増えた。整理係を配置。
- ・音響機器の不具合が目立つ。改善して欲しい。
- ・大人も子どもも浴衣姿が増加。バザー券を工夫。
- ・花火は楽しみ。是非とも実施して欲しい。
- ・毎年里帰り子ども達楽しみみの行事。ぜひ継続して。
- ・シャトルバス好評で年々増加。工夫して継続を。

第39回
美鈴が丘
夏まつり
8月4日(土)
西ふれあい広場

開催しようという事になり、花火を中止することによる費用を義援金とする事や参加者に広く義援金を募ることを申し合わせ無事開催された。祭り・盆踊りの思い出は、子ども達が大人になって故郷・美鈴が丘の記憶をよみがえらせる特別なイベント。将来美鈴が丘に必ず帰ってきて欲しいとの思いを関係者全員が共有し準備されてきました。今年は例年に比べ参加者が多く、特

に子ども達の浴衣姿による参加が大きく増加し、すっかり浴衣まつりが定着したように思われます。オープニングはヒップホップダンス「スマイル」がリズムカルでシャープな動きで観客を圧倒、鬼城太鼓の力強い演奏でスタートした。続いて艶やかな美鈴音頭保存会の皆さんと、前日まで十分練習を積み重ねて来た浴衣姿の可愛い子ども達との美鈴音頭の踊りの共演で会

場を大いに沸かせた。浴衣姿の人達が広場に溢れ、焼きそばやかき氷など趣向を凝らしたバザーを楽しんだり、全6曲の多彩な盆踊りを踊ったり、久しぶりに遠くの家族が集まったり、懐かしい友人と旧交を温めたりして思い思いに真夏の夜を楽しんだ。最後の大抽選会で当選者の紹介で盛上がった後無事終了した。



地域振興協賛金 (夏祭り他)

- ◆(3万円) 美鈴極楽墓園
- ◆(2万円) 双葉運輸(株)
- ◆山下内科医院 中村内科医院 広島美鈴が丘郵便局 (株)フレスタ美鈴が丘店 三井不動産レジデンシャル(株)三井住友建設(株)広島支店 (株)広島銀行美鈴が丘支店
- ◆(1万円) 広島駅弁当(株)
- ◆中国新聞美鈴が丘営業所
- ◆セルジョ 西部ドライ美鈴モール店 みすず屋 小林石油(株) (株)千鳥 社会福祉法人平和会 広芸運輸(株)
- ◆(有)総合ウエイスト 三井不動産リアルティ中国(株)
- ◆(5千円) グループホーム 悠 クイーン美容室 ソシアル サムエル美鈴が丘 子どもの園 (株)古賀塗装 IGLふれ愛ケアセンター
- ◆美鈴が丘 郡司薬局 こだま動物病院 リラ美鈴が丘整骨院 馬庵鈴 みつの部屋 はせや タンテマリア エール美鈴が丘店 中華料理再来軒 理容藤井 西広島ショートコース トミー美容室 (株)マイ・コック
- ◆(3千円) デイリーヤマザキ美鈴が丘店 サニーデイズヘアサロン 美鈴理容館 ともの店 ベンチマキ Life(株) すずみ フラワー&グリーンオリイブハウス 和み処遊輪 ビューティーサロンくりす

★組長・班長さんをお願い！一軒ずつ戸別配布してください！

◆平和集会 6/26

美鈴が丘小学校

平和について学び考えたことを各学年が発表した。1、4年生は授業で学んだ『おこりじぞう』やアオギリの木の歌、『はだしのゲン』や被爆体験者の話を通して戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさ、そして今の自分達に何が出来るかを語った。平和な世界にするために努力する事、そして絶対に戦争はしない事を力強く誓った。

5・6年生は、市民合唱団の方と『爽竹桃の子守唄』と『世界の命』広島心の心を熱唱。会場全

◆平和学習講座 7/5

美鈴が丘中学校 1年生

広島平和記念資料館の宇佐川弘子先生を講師にお招きして、平和学習講座が行われました。原爆がどのようなものなのか、原爆による被害の大きさについてさまざまな資料を使い、わかりやすく説明してくださいました。これまで平和学習を受けて

体がその歌声に聞き入り胸が熱くなる思いだった。最後に『世界がひとつになるまで』を全員で合唱。客席からは手拍子もおこり平和への思いに会場全体が包まれたように感じられた。この集会で改めて原爆の悲惨さを語り継ぐ事の重要性和平和な世の中の大切さを考えさせられた。(F・森)



全員で「世界がひとつになるまで」を合唱

きた生徒たちにも初めて知ることがあったようで、時には驚きの声を上げながら真剣に話を聞き入っていました。最後に、核兵器のない平和な世界を目指すして「私たちにできることはなんでしょう？」という問いかけと、佐々木偵子さんが折ったものと同じサイズの折り紙が生徒一人一人に配られました。(森)

◆「夏越大祓」

美鈴神社 7/14

人形代(ひとがたしろ)による罪と穢れを祓う神事が行われた後、70名の参拝者が「茅の輪」をくぐってお祓いをした。私達は日常生活の中で見えない罪や穢れを身に付けてしまっている。古歌を唱えながら「茅の輪」をくぐり抜けると身に付いた罪と穢れが祓われる。茅の旺盛な生命力が災禍を祓う神秘的な威力があると信じられている。参拝者には「茅の輪守」が授与された。早速この「茅の輪守」を玄関に祀らせて頂き、家庭内に災いが兆さぬよう願った。(金子)



茅の輪をくぐってお祓い

◆浴衣教室

公民館 7/18

夏祭りを前に浴衣着付け教室が開催され、美鈴音頭保存会の丁寧で判り易いご指導のもと、約二時間で参加者全員が完璧に着付けられるように。(森)



浴衣で全員集合

◆そうめん流し

橋合 8/3

恵みの森主催のそうめん流しが行われ、子ども18人、きゃあ〜と声を上げて、そうめん流しを楽しんだ。(使用したそうめんは70束)涼風が心地よく吹き参加者全員満足して終了。(松本)



夏の風物詩

町内会を考える(連載⑤) 温もりのあるまちを目指して

日本は平成20年を境に人口減少局面に転じ、現在1億2600万人が40年後には約5000万人になるを割り込み、80年後には約5000万人になると予測されています。その影響は、労働力の不足や経済の停滞に留まらず、20年後には半数の自治体が消滅しコミュニティが崩壊するのではないかとさえ言われています。東京以外のすべての地方が過疎化する時が来るのです。美鈴が丘は高陽ニュータウン、毘沙門台団地と並び規模と活力、地域の均質さで広島市の中でも優良団地と評価されていますが、維持・発展する努力を怠ると、坂道が日常生活を拒み、医師を求めて日々遠征するゴーストタウンになります。その対策として、まちづくり協議会は「安心・安全」「人にやさしい」「賑わいのある」「きれいな」をまちづくりの柱に掲げ、様々な行事や取り組みを行ってきました。その結果、最近では第二世代の回帰や「美鈴が丘で子育てがしたい」若者の転入などの将来展望が見られるようになっていきます。縮小社会の中にあっても、次世代が、故郷として誇れる文化土壌を築き継承していくことは我々の責務です。そのためには日常の積み重ねが大切ですが、特別な役割を求めるものではありません。本来、町内会には「ヒマで好きな人」が特別なことをする組織ではないのです。みんなで困ること、こうすれば良くなることを一緒に考え、それぞれができることを協力する場です。何らかの事情で協力が難しい場合でも、活動原資である町内会費を払うだけでも役割を果たすことになるのです。(福の神)

『防災に強い美鈴が丘』

安藤防災部長

今年度、防災部長になりました安藤です。年初に防災士になったばかりで、まだ新米です。皆さんと一緒に勉強し、『防災に強い美鈴が丘』にしていこうと思います。

7月6日、西日本の豪雨災害が発生しました。美鈴が丘にも避難勧告、指示が発令され、美鈴が丘高校に緊急避難所が開設されました。約80人の方が避難してこられました。美鈴が丘団地は、幸いにも家屋崩壊や死者など、甚大な被害は出ませんでした。が、中学校の土砂崩れなど、数カ所では被害が発生しました。美鈴

が丘も決して安全ではありません。さて、災害に強い地域とは、

- ① 自主的にリスクを判断して行動している。
 - ② 一人一人に役割があり、自分が何をしなければならぬか知っている。
 - ③ 住民間の連携体制がある。
 - ④ 地域の地理的特徴や資源を知っている。
- と、防災士講習会で習いました。

つまり、自助共助の大切さを理解し、周りの人と力を合わせることでできる地域が、災害に強いのです。そういう美鈴が丘を、頭に描いて見てください。そんな地域にするために、まずは『防災意識を高める』ことから始めていこうと思います。

◆OB会の

ボランティア活動

OB会は今年四月から、西街区の第1・2・3公園の指定管理者になり、各サークルの当番で、それぞれ月3回公園内を清掃し地域の住民に大変感謝されています。ボランティアに興味のある方は、是非OB会に入会して頂き、サークル活動と共に地域社会に貢献しようではありませんか？

(中本)

◆公園遊具の確認

美鈴が丘地区民児協は、夏休みに入り公園の遊具の事故防止の為にチェックシートに基づき町内に20か所ある公園を全て検査しました。多少の錆、傷はありますが大きな事故に繋がるような破損はありませんでした。各公園も大変よく整備され、特に西街区の公園はOB会の月3回の献身的な清掃活動により草はなく整備されていきました。

(中本)

◆子どもプール

民児協主催の子どもプールを7月23日から5日間、モール街の広場で開催。延べ120名の幼児と保護者が来られ、午後の暑い中でも2時間簡易プールから上がることなく、皆楽しく水遊びをしていました。(中本)



子どもプール

◆東4サロン 7/24

ヤクルト講座

「熱中症」。その予防対策を管理栄養士から聴講した。熱中症は気付かないうちに起こってしまう事が多く、水分をこまめに取り、塩分も程よく取る。バランスの良い食事、十分な睡眠など、体調管理をして丈夫な身体をつくり免疫力を上げる。適度な運動も必要とのこと。(金子)



ヤクルト販売株の熱中症講座風景

◆東5サロン オカリナ

ナとタイ打楽器演奏

6/26

「波」によるオカリナの演奏後、高木リイナさんによるタイの打楽器演奏8曲(上を向いて歩こう、宇宙線、カチューシャ等)を味わった。持参されたガンクドラムは特殊ステンレス鋼を素材



魅了される不思議な音色

合わせた会場の皆さんを笑わせてくださり、ピアノを演奏される方、フルートを演奏される方と21曲を歌い楽しい時間を過ごしました。(上木)

◆緑サロン 8/1

マジックショー

大勢の子ども達や赤ちゃん連れの方から90歳代の方まで老若男女で会場は満員。マジシャンの方も子ども達のパワーに圧倒されながらも、紐マジックから始まり定番のお札・リング・ルービックキューブなど、最後はトランプカードで一時間近くのショーは終了。その後はお弁当タイム、総勢92人、世代を超えて良い集りでした。(森・池田)

◆うたごえ喫茶

公民館 7/14

毎回多数の参加で、今回も67人が参加。司会者の丸井さんのトークも毎回楽しく、歌に



驚きの連続

平成30年8月定例役員会報告

1. 災害時避難場所に関して

現在災害時緊急避難場所は高校講堂と定められているが今回の状況から避難勧告等が発令されれば各集会所を避難場所として開設することとし、各町内会長から町民への周知を図るよう指示された。また公民館の避難場所としての活用や集会所への毛布の備蓄など防災協定を行政(区)と協議することなども早急に検討する。

2. 西日本豪雨災害に対する義援金

まちづくり協議会として義援金を出したいと提起され全員一致で承認。金額については過去の類似例から50万円とすることで承認された。

3. 三世交代流事業

(郵便局長会からの補助金)

10/7(日)小学校にて実施予定。防災訓練を兼ねた内容で計画。災害用備蓄倉庫の見学、防災グッズの展示、炊き出し等。財源は郵便局からの補助金10万円及び防災訓練補助金3万円計13万円。

4. 防犯カメラの設置(増設)に関して

先般強盗致傷事件が発生したことから防犯カメラの増設を検討したい。中学校前交差点、東3丁目交差点の2か所を候補に上げている。

5. その他(各部報告他)

①水量計実験への協力(防災部長)

広島工業大学から川や水路の水量を計測してデータ化し避難情報発信出来る様にする事を目的に実験を実施中で、実験に協力要請があった。

②家屋居住実態の把握について

(40年誌担当) 地域変遷を浮き彫りにするため空き家の実態を把握したいので協力を願いたい。

③民生委員・児童委員の改選期への準備に関して(民児協会長)

来年が民生委員・児童委員の改選期で31年7月には人選を終える必要がある。人選の難航が予想され、現町内会長下での人選を進めてもらいたい。

◆福祉用具講座 7/27

エコールより三名おいで頂き、福祉用具が必要になった時の具体的なお話を聞いたり使ってみたりしました。参加は15名。皆さん積極的に体験され、質問されていました。あま

り身近にない電動車イス、歩行器を、室内に

設えたスロープを試してみ、坂道では楽で安全だと実感しました。

福祉用具が外観も機能も進化していて、来るべき介護生活への不安が軽くなったように思



将来の為にも知っておく

◆子ども防災体験ツアー 総合防災センター

8/23

「地震・津波から身を守る」のDVDを見た後、日頃から家族みんなと地震等に遭遇した時にどこに集合するかを話し合っておくことが重要との話があった。火事現場での煙の体験、消防自動車乗車体験、震度6弱の地震の体験等多彩な初体験に、参加27名の児童が真剣に取り組んだ。大人の教室とは少し雰囲気違って、大声で質問したりと楽しく有意義な研修会であった。(山本)



消防自動車に乗車して1周



地震ではまず頭を保護!

■一住民からの投書

最近、健康と防犯を兼ねて毎晩10時頃散歩している一住民です。路上駐車が大変多く、防犯上の死角になり、急病、災害時の救急車の妨げにもなり、近隣の家に迷惑が掛かりますので日中、夜間を問わず長時間の路上駐車はご遠慮頂きたい。

第38回 敬老会

—9月16日(日)—

会場 石内福祉センター
受付 午前10時~
開式 午前11時
演奏開始 午前11時30分
終了予定 午後1時30分頃
※当日は会場まで送迎バスを運行します。どうぞご利用ください。

美鈴が丘中学校ふれあいフェスタ(PTA主催)

場所: 中庭及び校舎内
日時: 10月20日(土) 11:15~14:30
内容:
食品バザー/うどん、むすび、フライドチキン、焼そば、等多数
物品バザー/基準服、食器、日用雑貨など遊休品
同時開催: 合唱祭(9:00~11:50)
文化祭ステージ発表(14:00~15:00)
生徒作品展示(9:00~15:00)
沢山の方のお越しを待っています。

第34回 町民大運動会

10月28日(日)
(雨天の場合: 11月4日(日))
●時間: 午前9時 開会式
●会場: 美鈴が丘小学校

■お知らせ・催し

- 9/22(土) 楽市美鈴 モールフェスタ
- 9/29(土) 美鈴が丘 小学校運動会
- 10/6(土) 子ども11番 の家情報交換会
- 10/7(日) 住民交流 スタンプラリー
- 10/13(土) 児童館祭り
- 10/17(水) 下水道講座
- 10/26(金) 筋力アップ講座
- 10/28(日) 第34回町民大運動会

☆つづらけ会☆

◎今月の一旬
余呉駅に
汽車来る気配
秋めけり
昌子

広報みすず
第455号
発行日 平成30年9月7日
編集 美鈴が丘まちづくり協議会広報部
発行 美鈴が丘まちづくり協議会

